



教育目標

心豊かでたくましく
自ら学ぶ生徒の育成

倉敷市立東陽中学校 ～校長室より～

校訓：ゆとり うるおい かがやき

TOYO PRIDE

2020.12.21 No.13



美術部作品

※東陽中学校のホームページで「TOYO PRIDE」カラー版をご覧になれます。

日に日に社会情勢が変化し、ニュースから目が離せないような毎日が続いています。最近では、コロナ関連のニュースだけでなく、大雪や大雨などの気象状況でも日常の生活をおびやかされる人々の様子が映し出され、新しい生活様式での暮らしや、日頃からの様々な備えなどについて考えさせられました。また、そんなニュースを見ながら感じることは、「感謝」の気持ちです。医療従事者の方々をはじめ、様々な分野で献身的に働く方々の姿に「感謝」の気持ちをもつ人も多いのではないのでしょうか。機会があれば積極的にその気持ちを伝えていくことができればいいなと思います。日本中のあらゆる場所で、いろいろな職業の方々が、苦しい局面でも知恵を絞り工夫してみんなのために頑張っている姿が紹介されていて、私たちの暮らしが数えきれないほどの多くの人に支えられていることに気付かされます。「感謝」の気持ちは、身近な人にもぜひ伝えてほしいと思います。言わなくてもわかってくれているだろうと思っても、「いつもありがとう」と言葉に出してみてください。笑顔が生まれ、家族で過ごす冬休みの素敵な時間が増えると思います。

保護者の皆様には、年度当初より行事等の様々な変更がありましたが、あいさつ運動やPTAボランティア隊などをはじめ数々のご協力やご支援を賜り誠にありがとうございました。3学期も、何卒よろしく願いいたします。

山本 琴美



美術部作品



新型コロナウイルス感染症発生時の対応について

教職員・生徒に感染症が発症した場合は、保健所と教育委員会の指導のもと臨時休業等の措置を決定します。第一報は、関係の方に「eこねっと」でお知らせします。その後、保健所と教育委員会の指導を受けて、対応が必要な方を対象に「eこねっと」や「電話」で連絡いたします。急を要する連絡では「eこねっと」が重要な役割を果たしますので、ご登録をよろしく願いいたします。

裏面もご覧ください➡

10~12月の 東陽中学校

11月は、3年生と2年生の日帰りでの校外活動がありました。好天に恵まれ、思い出に残る活動ができました。1年生は、球技大会を楽しみました。校内でも、密を避けながら様々な講演会を開催し、学びを深めました。それらの一場面をご紹介します。

1年生球技大会



3年生1日修学旅行 備前焼体験とドイツの森



環境整備



2年生班別活動「倉敷を知り倉敷を愛し倉敷を元気に」



中学生税の作文表彰(1年藤山くん)
習字表彰(2年澤田さん)



English
Recitation
Contest



1年生は、3時間の計画で、「ハンセン病問題を通して考える人権学習」を行いました。10月23日には、長嶋愛生園歴史館の田村学芸員をお招きして、学習の締めくくりをしました。

美術部3年 卒業制作



ふれあい教室
文化祭作品



学校保健委員会「不正薬物の恐ろしさ」水島税関の方とのロールプレイングで「断り方」を学びました。密を避けて、学年ごとに行いました。



11月25日、2年生キャリア教育の一環として、キャリアコンサルタントの高篠靖子先生を講師に招いて「職業の選択」と「社会人のマナー」についての講演会を開催しました。会の終わりには、身に付けた「礼」で講師を送りました。



2年生「倉敷班別活動」の前日に、警察の方から「自転車の安全な乗り方」と「道のりにおける注意点」について教えていただきました。

2年生は、倉敷班別活動の事前学習として、倉敷市日本遺産推進室の藤原主任を講師にお招きして「日本遺産のまち倉敷」について学びました。



検温や消毒を徹底し、クラスの半数の人数で、一人ずつ専用の調理用具を使い、自分の分を自分で作って食べる「一人調理」の調理実習を行いました。

